

コラボ産学官埼玉支部だより

Vol.3

平成18年10月12日

発行 コラボ産学官 埼玉支部

事務局長 井草 宣義

イノベーション・ジャパン2006／大学見本市 視察報告

去る9月13日～15日、東京国際フォーラムで大学発「知」の見本市イノベーション・ジャパン2006が盛大に開催されました。

ナノテク・材料／バイオ・アグリ／医療・健康環境・エネルギー／IT／ものづくりのジャンル別に国内数多くの大学の展示ブースが所狭しと立ち並び、大学発の「知」を何とかビジネスに結びつけようと、真剣な眼差しで学生に説明を求める多数のビジネスマンを目にしました。

主催者側の発表では、開催3日間の総来場者数は39,650名にも上ったそうです。



また、中国における産学連携に関するセミナーも聴講しました。「北京のシリコンバレー」と言われる北京市北西部・中関村科技園区には、中国を代表する39の大学と213の国家レベルの高等研究機関が集結しており、活発なR&D（研究と開発）により大学発ベンチャーが毎年5千社以上誕生しているそうです。

ちなみに日本では1千社ほど(2004年)で、中国企業が世界のマーケットを席捲する日も間近なのでは？という不安を抱かずにはられませんでした。

埼玉支部活動報告

1 支部発足後の会員増加状況

多くの関係者のご理解とご協力を得て、会員企業数は当初326社（18年3月27日設立時）からスタートしましたが、その後も毎月増加しており、9月末現在では344社と、当初より18社の増加となりました。

<会員企業の業種別構成>

製造業…	242社	70.3%
卸・小売業…	31社	9.0%
建設業…	30社	8.7%
その他…	41社	12.0%

2 活動内容

「コラボ産学官」は大学の持つ特許や技術、知識などの知的財産を地元企業に紹介したり、中小企業の皆様が抱える企業経営上の問題点や技術上の問題点を大学等の研究機関と協力し、解決するお手伝いをいたします。

このような目的の下に活動した18年度上期の活動内容は次のとおりです。

①大学との情報交換…	9大学	29回
②行政機関との情報交換…	14機関	28回
③賛助団体・協力機関との 情報交換…	7機関	14回
④会員企業への訪問…	187社	
⑤会員企業からの相談件数…	19先	22件
うち大学への持込件数…	10先	12件
大学以外の機関への持込…	5先	6件
人材募集についての相談…	2先	
持込先検討中…	2先	

産学官イベント情報

1 18年11月3日(金)

日本工業大学第1回ビジネスプランコンテスト
開催

場所 学友会館ホール

時間 13:00～16:00

記念講演 石津谷 彰氏(元本田技研工業(株)常務取締役)による『チャレンジするものづくり』(仮題) 15:00～詳細は

<http://www.nit.ac.jp/center/sangaku.html>

2 18年11月7日(火)

平成18年度ものづくり技術交流会『超精密ラッピング交流会』開催

場所 川口商工会議所第3会議室-JR川口駅徒歩3分

講師 ものづくり大学製造技能工芸学科
藤澤 政泰 教授

時間 14:00～16:00

申込連絡先 048-564-3880

3 18年11月10日(金)～11日(土)

埼玉大学 Science & Engineering フェア開催
-理学部・工学部紹介と研究シーズ展-

場所 大宮ソニックシティ地下1階展示場

時間 10:00～16:00

4 18年11月27日(月)

東京理科大学 125周年記念・総合研究機構設立
記念フォーラム開催

場所 六本木アカデミーヒルズ-六本木ヒルズ
森タワー49階

時間 13:30会場、14:00～17:15講演会、
17:30～19:00交流会

※事前申込が必要です。詳細については
<http://www.tus.ac.jp/kjf/index.html>にて

お知らせ

1 埼玉工業大学機械工学科 和田 正義 助教授が「イノベーション・ジャパン 2006-大学見本市」にて、UBS 賞 (最優秀賞) 受賞

『段差に強く、操作性の良い全方向電動電動車椅子の研究開発』を出展したところ、見事最優秀賞である UBS 賞を受賞されました。本賞は東京工業大学 監事の西村吉雄氏を評価委員長とする UBS アワード評価委員会が、最もビジネスの可能性を感じる研究成果を選出し、決定したもので、早期製品化を望みたいと思います。

2 『コラボ産学官ファンド』について

投資対象企業の要件について説明させていただきます。

- a) 大学で創出された知財、あるいは大学との共同研究で得られた知財を基に新規に設立された企業
- b) 大学で創出された知財、あるいは大学との共同研究で得られた知財を基に新たな事業分野を立ち上げた既存企業

上記企業の内5年以内で株式公開を目指す企業が対象となります。

また、連携先が大学ではなく、国の出先機関(県・市の支援機関、中小企業振興公社等)であっても可です。

本ファンドに関し質問がございましたら当支部事務局にお尋ねください。

3 『さいしん産学官連携支援融資』の概要について

平成 18 年 9 月 25 日より、埼玉縣信用金庫全店で『さいしん産学官連携支援融資』の取扱いが開始されました。

企業が大学等または公設試験場との共同研究や委託研究で必要とする資金や、それに付随する運転資金を

ご融資の形で支援いたします。

本融資の商品概要は次の通りです。

- ・ご融資金額 10,000,000 円まで
本商品が複数口にわたる場合は残高累計額の上限が 1,0000 万円までとします。なお、返済据置期間は設けることはできません。
- ・ご融資期間 7年以内
- ・ご融資利率 埼玉縣信用金庫の定めるプライムレートに基づく 変動金利
- ・ご返済方法 元金均等分割返済
- ・担保 不要
- ・保証人 代表者の連帯保証

4 当支部ホームページと同報メール配信について

平成 18 年 9 月 21 日より当支部ホームページがアップされました。

ホームページ更新の際、皆様に同報メールにてお知らせいたします。

また、皆様からのご意見もお待ち申し上げております。

5 県内大学・研究機関の見学会アンケート結果

アンケート送付先数 …… 343先

回答先数 …… 104先

回答率 …… 30.3%

見学会希望大学・研究機関については複数回答可としました。その結果は下記の通りです。

埼玉大学 ……39先 埼玉工業大学……17先

東京電機大学……30先 東京理科大学……29先

東洋大学 ……23先 日本工業大学……28先

ものづくり大学……55先

埼玉県産業技術総合センター ……44先

〃 北部研究所 ……32先

見学会実施日については、決まり次第あらためてご案内申し上げます。

産学官連携キーワードVol.3

科学技術基本法・・・21世紀の日本の科学技術政策に基本的な枠組みを与える基本法で、今後わが国が科学技術の振興を強力に推進し「科学技術創造立国」を目指していくうえで、重要なバックボーンとなる法律である。「科学技術基本法」は、以下の内容を規定している。

- ・ 科学技術振興のための方針（研究者等の創造性の発揮、基礎研究・応用研究及び開発研究の調和ある発展、科学技術と人間・社会及び自然との調和等）について
- ・ 科学技術振興に関する国及び地方公共団体の責務について（科学技術振興施策を総合的、計画的に推進するため、政府において科学技術基本計画を作成すべきこと。また、政府はその実施に関し必要な資金の確保を図るため、必要な措置を講ずるよう努めること）
- ・ 国が講ずべき施策（多様な研究開発の均衡の取れた推進、研究者等の養成確保、研究施設・設備の整備、研究開発に係る情報化の推進、研究交流の促進等）について

科学技術振興機構（JST）・・・科学技術基本法、科学技術基本計画に基づき、科学技術振興のための基盤整備と先端的・独創的な研究開発、および科学技術理解増進事業の推進を目的として設立された団体（旧・科学技術振興事業団）。技術シーズの創出や新事業の企業化などを目指した様々な事業を行っている。現在は独立行政法人となっている。

JIPMソリューション発行図書:スタート!「産学連携」より

編集後記

当支部が「産学官連携活動」を開始して、ようやく6ヶ月が経ちました。

最初は何も分からないままでのスタートでしたが、行政機関、教育研究機関、経済団体等の関係機関・団体の方々の温かいご指導により、何とか活動も軌道に乗りつつあります。この場を借りて厚く御礼申し上げますと共に、今後ともご指導の程宜しくお願い申し上げます。

また、会員企業の多様化するニーズにお応えするため、相談案件の持込窓口を拡大・充実すべく、新たな教育・研究機関との提携・協力関係の構築に努力し、提出いただいた「相談案件」については、解決に向け全力を挙げ取組む考えですので、宜しくお願い致します。

コラボ産学官埼玉支部

360-8611 埼玉県熊谷市久下4丁目141番地（埼玉縣信用金庫営業統括部内）

TEL 048-526-6887 FAX 048-599-1044

E-mail info@collabosgk-saitama.com

URL <http://www.collabosgk-saitama.com/>

会員企業紹介

会社名 津田工業 株式会社
所在地 比企郡滑川町大字都25-35
代表者 津田 健三
連絡担当者 東 好宏
TEL 0493-56-4181 **FAX** 0493-56-3994
E-mail tsuda@tsudaindustrial.co.jp
URL <http://www.tsudaindustrial.co.jp>
事業内容 プラスチック成型品への表面処理、加工全般

- ・ 真空蒸着加工
- ・ UVハードコーティング加工
- ・ 塗装、印刷加工
- ・ プラスチック金型の製作、及び成型加工
- ・ レーザー加工、シールド加工
- ・ オーディオ機器、電気部品の組み立て

主な取扱製品 高級化粧品容器、携帯電話・各種情報端末機器、各種車内集中制御パネル

経営方針(理念) 現場主義で意見を出し合う自由でいきいきとした社風により、集団参加による高品質製品作りを目指しています。また「豊かな人間性を備えた人材の育成」を創業以来の経営理念とし、真に一流の技術者を養成すべく社員教育に力を入れております。

自社のセールスポイント 「美・的・瞬・感」…究極の美は国境を越えて的確に、そして瞬時に感銘する…をスローガンとし、表面処理加工の先駆者として技術革新に努め、多様化するお客様のニーズに迅速かつ的確にお応えいたします。

コラボ産学官埼玉支部へ一言 今後も引き続き「ものづくり能力」を上げていくために、貴支部のお力をお借りしたいと思っております。



会社名 株式会社 亀屋
所在地 川越市仲町4番地3
代表者 山崎 嘉正
連絡担当者 松津 哲夫
TEL 049-222-2052 **FAX** 049-226-8560
E-mail kameya12345@nifty.com
URL <http://www.koedo-kameya.com>
事業内容 天明3年(1783年)創業以来、皆様に喜んで召し上がっていただける和菓子、洋菓子の製造販売をいたしております。直営20数店舗を始め、インターネット(楽天市場)でもお取扱いたしております。

主な取扱商品 代表銘菓「亀の最中」「こがね芋」を始め徳川家の家紋葵に因み創作した「小江戸葵」「小江戸蔵」、川越名産さつま芋を加工した「初雁焼」「初雁糖」「初雁加霞」、お子様にも大人気の「川越いもシュー」「亀どら」と、品揃えは豊富です。

経営方針(理念) ①老舗として伝統を守らなければならない。②高品質(環境や健康に良い)、地域貢献。③お客様に喜びと感動を与える(真心・おもてなし)。

自社のセールスポイント 亀屋家訓「家業は世の進歩に準ずべし」に則り、代々受け継いできた伝統も変えてはいけない部分、革新していく部分を常に見つめながら新商品開発に取り組んでおります。

コラボ産学官埼玉支部へ一言 社内の技術革新を進めていく上で、社外のお力を必要とする事も出てくると思います。その際には真っ先に相談させて頂きますので宜しくお願いいたします。



会員企業紹介

会社名 株式会社 スリーストン
所在地 草加市瀬崎町607-14
代表者 白石 光男
連絡担当者 白石 忠信
TEL 048-920-3300 FAX 048-920-3322
E-mail t_shiraishi@3stone.co.jp
URL http://www.3stone.co.jp

事業内容 ホール営業。特に多店舗化によるローコストオペレーションを目指している経営者向けの周辺設備機器である「どんぴしゃ」、遊技台学習ならびにデータ分析機である「台重宝シリーズI・II・III」遊技台リサイクル商品である「各種映像機器」の製造・販売をしております。

主な取扱製品 遊技台取り付け機「どんぴしゃ」遊技台データ分析機「台重宝シリーズI・II・III」、液晶表示パネル「千里眼」、遊技台配線材「どんタッチ」

経営方針(理念) 自らの役目と使命である“ものづくり”を認識し、毎日の仕事から人生の喜びを学び、感謝の気持ちを持った心豊かな生活が社会への貢献に繋がるよう心掛ける。

自社のセールスポイント 社会環境の著しい変化(IT化)に対応した経営戦略を実行できる設備機器やソフト機器を開発し、事業化する。新製品開発は店舗運営に役立つ事と、お客様が必要とする機器を開発し、中長期の経営戦略を考慮して開発投資を行う。開発は日本で行うが、製造は中国(上海・東莞巢スリーストン)2工場で行い、コスト競争力をつける。

コラボ産学官埼玉支部へ一言 近年、遊技場業界は大手資本を始め多数の頭脳が流入しており、開発並びにコスト競争が激しくなっておりますので、我々零細業者でもこのような環境に対応できる協力をお願いしたいと思っております。



会社名 松下光学 株式会社
所在地 春日部市豊野町2-2-3
代表者 朱田 倅之
連絡担当者 七尾 一弘
TEL 048-738-2222 FAX 048-738-2412
E-mail k-nanao.kohyo@office.email.ne.jp
URL http://www.opt-matushita.com

事業内容 光学機器の設計・製作および各種レンズの研磨・加工をしております。

主な取扱製品 光学レンズ・ミラー、光学システムの設計、光学装置、各種制御システム

経営方針(理念) 変わった会社であれ! 他社で出来ない仕事や他社で断られた仕事に果敢に挑戦し、不可能を可能にする社風にあふれています。

自社のセールスポイント 研磨加工に関しては、一般硝材・特殊硝材・水晶・ホタル石等多種にわたっています。また、ニュートン原器、新作品(7φ~450φ)1ヶから量産まで加工しています。

コラボ産学官埼玉支部へ一言 未知なる物に取組む際に、時にはサポートを期待します。

